

TBS系ドラマ「恋する母たち」の演出に タカラスタンダードの商品が採用

システムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器メーカー・タカラスタンダード株式会社（本社：大阪市城東区、代表取締役社長：渡辺岳夫）で取り扱うシステムキッチン「レミュー」とシステムバス「プレデンシア」が2020年10月23日（金）から始まったTBS系ドラマ「恋する母たち」の劇中に登場する林家、蒲原家のセットとして採用されました。



（左：システムキッチン「レミュー」、右：システムバス「プレデンシア」）

TBS系ドラマ「恋する母たち」は、三人の主人公たちが秘密や悩みを抱えながら生きる女心を描いた恋愛ドラマです。今回、システムキッチン「レミュー」は吉田羊さん演じる「林優子」の自宅に、システムバス「プレデンシア」は仲里依紗さんが演じる「蒲原まり」の自宅に使用されています。いずれも当社独自の「高品位ホーロー」製の商品です。この度、それぞれの家庭の雰囲気当社製品の高級感がマッチしているとのことでご採用いただきました。劇中に登場しておりますので、ぜひ、ご覧ください。

タカラスタンダードでは、独自の「高品位ホーロー」技術を生かした住宅設備機器を製造・販売しています。これからもより多くの人により心地よい暮らしを楽しんでいただけるよう、商品を展開してまいります。

【ご参考】

▼ホーローシステムキッチン「レミュー」

https://www.takara-standard.co.jp/product/system_kitchen/lemure/

▼鋳物ホーロー浴槽「プレデンシア」

https://www.takara-standard.co.jp/product/system_bath/predencia/

<タカラスタンダードとは>

1912年創業。『ずっと「愛せる」というしあわせ。』をブランドコンセプトに、独自の「高品位ホーロー」技術を活かしたシステムキッチン・バスを中心とした住宅設備機器を製造販売。より高度化、多様化、複合化するお客さまのニーズにお応えするホーロー技術のリーディングカンパニーとして、また住宅設備機器のトップメーカーとして、次世代を担う新たなホーローの可能性を追求し、快適な暮らしの創造を目指しています。

[設立：1912年5月30日（創業108年） / 売上高（連結）2,015億円（2019年度） / 従業員数（連結）6,214名]